

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平10-320481

(43)公開日 平成10年(1998)12月4日

(51)Int.Cl.⁶

G 0 6 F 19/00

識別記号

F I

G 0 6 F 15/28

B

審査請求 未請求 請求項の数1 書面 (全 7 頁)

(21)出願番号

特願平9-166466

(22)出願日

平成9年(1997)5月21日

(71)出願人 597088524

株式会社スプレッドイーグル

東京都台東区秋葉原5番8号 MTビル5階

(72)発明者 田中 俊次

東京都江東区東陽5丁目2番10号 301号

(54)【発明の名称】 通信型競りシステム

(57)【要約】 (修正有)

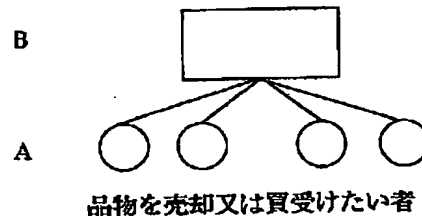
【課題】 多数の売却希望者と多数の買受希望者が存在することを前提とする市場において当事者同志が在宅で、競りを開催又は競りに参加をし、速やかに売買を成約させることが可能なシステム。

【解決手段】 一般公衆回線等の通信回線によって結ばれた市場提供者Aと売却／買受希望者Bからなり、各々パソコンとモデム又は電話機等の通信装置を備える。Aにおいて、通信回線上で競りの市場を提供し、Bにおいて、商品情報提供者が会員の登録、売却又は買受けを希望する商品情報の登録をし、登録された情報に対して他会員が値決めをすることを可能にし、落札された品物の情報を、該当商品情報提供者が知り得るシステム。

【効果】 このシステムによれば従来のシステムと比較して、速やかにかつ好条件で売買を成約させることが可能であり、情報伝達の無駄を省く効果は絶大である。

構成図

通信回線上に競りの場を提供する者。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 売却／買受希望者において、一般公衆回線等の通信回線上で、競りを開催又は、競りに参加するための権利を得るための会員登録をし、売却又は買受る品物情報を市場提供者に送信し、競りを開催し、競りの状況を把握し、品物の提供者が競りの終了を任意に決定するためのパソコンとモデム又は電話機等の通信装置を備え、市場提供者において、一般公衆回線等の通信回線上で競りの市場を提供し、会員から提供された品物情報を記憶し、会員の要求に対し品物情報を公開し、会員がその品物に対しての値決めをすることを可能にし、落札された品物の情報を会員に提供するホスト部分からなるシステム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本願発明は売却希望者又は、買受希望者同志が、通信環境のあるところなどからでも、売却／買受したい品物の情報を公開し仲介する人の作業を要せずに公平な競りを開催しかつ公開された品物に対し、売却又は買受希望者が自由に値決めをし、取り引きを成立させるためのシステムに関するものである。

【0002】

【従来の技術】通信回線を利用し、売ります、買いますの情報を相互にやり取りできる環境を提供するシステムにおいて、売却買受希望者が自由に品物情報を登録し、その情報を相互に閲覧できる環境や、品物を競売にかけ、なるべく高い値段をつけさせようとする環境はすでに存在している。

【0003】しかしながら、売却／買受希望者が在宅で自由に品物情報を登録し、競りを開催し、売却希望者ならば、売却したい品物情報を登録し、競りを開催し、買受希望者に値決めをさせ、最も高い値段がついたところで任意に決済（落札）し、あるいは、買受希望者ならば、買受たい品物情報を登録し、競りを開催し、売却希望者に値決めをさせ、最も安い値段がついたところで任意に決済（落札）できるような仕組みは存在しない。

【0004】品物を売却したい者は、その品物の情報を広く公開し、なるべく高い値段で買い受ける者に対して売却できるのが理想的であり、品物を買いたい者は、その品物の情報を広く公開し、なるべく安い値段で売却する者から買い受けることが理想的であるとは言ってもない。しかも、従来あるような、仲介業者が開催し、情報を閲覧又は取り引き成立の報酬として何らかの手数料するのではなく、一切の手数料が派生しない売却希望者と買受希望者による直接取り引きがもっとも売却希望者及び買受希望者に有利な方法である。従来このような取り引きができるのは同一空間で直接交渉するより手段がなく、しかも一年中24時間開催している場合は当然ながら不可能であった。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】本発明はこのような多数の売却希望者と買受け希望者同志が一年中24時間常に双方の情報を公開し、双方にとって理想的な条件での取り引き情報が交換できることを可能にするものである。

【0006】

【課題を解決するための手段】前記の課題を解決するため本願発明の構成は、売却／買受希望者において、一般公衆回線等の通信回線上で、競りを開催又は、競りに参加するための権利を得るための会員登録をし、売却又は買受る品物情報を市場提供者に送信し、競りを開催し、競りの状況を把握し、品物の提供者が競りの終了を任意に決定するためのパソコンとモデム又は電話機等の通信装置を備え、市場提供者において、一般公衆回線等の通信回線上で競りの市場を提供し、会員から提供された品物情報を記憶し、会員の要求に対し品物情報を公開し、会員がその品物に対しての値決めをすることを可能にし、落札された品物の情報を会員に提供するホスト部分からなる。

【0007】

【発明の作用】図1は本願発明の前記構成を示すブロック図及びフローチャートである。

【0008】図1のA列は売却したい品物を所有する者か、または買受希望者である。同図Bは通信回線上にやり取りの場（競りの市場）を提供する者側である。

【0009】会員の登録 Aは取引上の機密性を確保するために、Bに対し個人情報の登録をする。この場合図2のフローによりやり取りを行う。AはBに対し接続し、会員登録を行う旨を送信し、Bはその要求に対して、入力を求める旨の文と入力欄の表示を行う。郵便番号、住所、氏名、電話、FAX、暗証番号（数値）電子メールのアドレス等の入力欄に対しAが入力しBに送信を行う。BはB内部にある記憶部（ハードディスクなど）内に重複するデータがないか判別し、重複するデータがない場合Bの記憶部に書き込まれる。書き込み終了後BはAに対し新規会員の番号（会員番号）を発生させ、Aによって入力された暗証番号と共にAに送信し同時に会員の登録が完了した旨を示す文字を表示する。

【0010】売却商品の登録

この場合図3のフローによりやり取りを行う。AはBに対して接続し、売却商品の登録を行う旨を送信し、BはBの記憶部で分類された大分類と小分類情報を表示し、Aに選択を促す。Aは、Aが提供する商品の情報が、Bが定めた分類エリアのどの分類に書き込まれるべきかを伝達するために、Bが提供する商品の大分類を選択し、そして小分類を選択する。BはAから分類エリアが伝達されたら、商品データの入力画面をAに送信する。Bから用意された入力欄に従って、Aは会員番号と暗証番号を入力し、商品情報（商品の形状、大きさ、色、性能や、中古の場合その使用期間等と、競りの開始価格（最

低売却価格)等と競りの終了方法として、日付と時間を指定した時限型(終了の日付時刻を入力する)か、情報提供者が任意に終了する任意型か、あるいは時限内での任意終了を許容する併用型のいずれかを指定を入力しBに対して送信する。Aから送信された会員情報(会員番号と暗証番号)が、登録されたデータと一致するかどうかを確認し、正しければ商品情報はBのコンピュータの記憶装置に記憶される。商品の最低希望売却価格はその時点の最高値としてBの記憶部に書き込まれる。Bは記憶部への書き込みが完了したら売却商品の登録が終了した旨を示す文をAに送信する。Bに情報が格納されるとその他の会員に対して情報公開可能となり、競りが開始される。

【0011】競りの参加(売却)

この場合図4のフローによりやり取りを行う。AはBに対して接続し、競りに参加する(買受を希望する)旨を送信する。BはBの記憶部で分類された大分類と小分類情報を送信、表示し、Aに選択を促す。会員AはBが提供する商品の分類に従ってBに対してどの分類エリアの商品を買い受けたいのかの旨を送信する。AはBが提供する商品の大分類を選択し、そして小分類を選択、送信する。BはAによって選択された分類内の商品データを記憶部より読み出しn個分の一覧データとしてAに送信する。AはBから送信されたn個分の商品データの一覧から目的の商品を選び送信する。BはAによって選択された商品情報の詳細を記憶部より読み出し、Aに送信する。詳細画面には、商品情報と該商品の競りの現在価格等が表示される。競りに参加を希望する会員Aが競りに参加する場合、参加の意向を示すために参加ボタンを押す。これにより参加を表明するデータがAからBに送信される。参加の意向がAからBに送信されると、Bは会員番号及び、暗証番号を確認するための入力欄と商品に対する値段を入力する欄をAに送信する。AはBから要求された会員番号、暗証番号、競りの価格(値決め)をそれぞれ数値で入力し、送信ボタンでBに送信する。Bは、Aから送信された個人情報(会員番号と暗証番号)をB内部の記憶部と照合し、正しければ、対象商品の値決めの価格が現在の最高値より高いかどうかを判断し、適合していれば情報をB内記憶装置に格納し、Aに対し値決めが受けつけられた旨を示すデータをAに送信する。詳細画面に戻り、その時点での最高値が表示される。個人情報(会員番号と暗証番号)がBの記憶部内のデータと一致しない場合は個人情報が一致しない旨を、又は、対象商品の値決めの価格が現在の最高値より高くない場合、現在の最高値以上の価格を入力するよう促す文を表示し、再度入力するためのデータをAに送信する。Bは記憶部への書き込みが完了したら競り参加の登録が終了した旨を示す文をAに送信する。

【0012】買受商品の登録

この場合図5のフローによりやり取りを行う。AはBに

対して接続し、買受商品の登録を行う旨を送信し、BはBの記憶部で分類された大分類と小分類情報を表示し、Aに選択を促す。Aは、Aが提供する商品の情報が、Bが定めた分類エリアのどの分類に書き込まれるべきかを伝達するために、Bが提供する商品の大分類を選択し、そして小分類を選択する。BはAから分類エリアが伝達されたら、買受け希望商品データの入力画面をAに送信する。Bから用意された入力欄に従って、Aは会員番号と暗証番号を入力し、商品情報(商品の形状、大きさ、色、性能や、中古の場合その使用期間等と、競りの開始価格(最高買受価格)等と競りの終了方法として、日付と時間を指定した時限型(終了の日付時刻を入力する)か、情報提供者が任意に終了する任意型か、あるいは時限内での任意終了を許容する併用型のいずれかを指定を入力しBに対して送信する。Aから送信された会員情報(会員番号と暗証番号)が、登録されたデータと一致するかどうかを確認し、正しければ商品情報はBのコンピュータの記憶装置に記憶される。商品の最高買受価格価格はその時点の最安値としてBの記憶部に書き込まれる。Bは記憶部への書き込みが完了したら買受商品の登録が終了した旨を示す文をAに送信する。Bに情報が格納されるとその他の会員に対して情報公開可能となり、競りが開始される。

【0013】競りの参加(買受)

この場合図6のフローによりやり取りを行う。AはBに対して接続し、競りに参加する(売却を希望する)旨を送信する。BはBの記憶部で分類された大分類と小分類情報を表示し、Aに選択を促す。会員AはBが提供する商品の分類に従ってBが定めた分類のどの分類エリアの商品を売却したいのかの旨を送信する。AはBが提供する商品の大分類を選択し、そして小分類を選択、送信する。BはAによって選択された分類内の商品データを記憶部より読み出しn個分の一覧データとしてAに送信する。AはBから送信されたn個分の商品データの一覧から目的の商品を選び送信する。BはAによって選択された商品情報の詳細を記憶部より読み出し、Aに送信する。詳細画面には、商品情報と該商品の競りの現在価格等が表示される。競りに参加を希望する会員Aが競りに参加する場合、参加の意向を示すために参加ボタンを押す。これにより参加を表明するデータがAからBに送信される。参加の意向がAからBに送信されると、Bは会員番号及び、暗証番号を確認するための入力欄と商品に対する値段を入力する欄をAに送信する。AはBから要求された会員番号、暗証番号、競りの価格(値決め)をそれぞれ数値で入力し、送信ボタンでBに送信する。Bは、Aから送信された個人情報(会員番号と暗証番号)をB内部の記憶部と照合し、正しければ、対象商品の値決めの価格が現在の最安値より安いかどうかを判断し、適合していれば情報をB内記憶装置に格納し、Aに対し値決めが受けつけられた旨を示すデータをAに送信す

る。詳細画面に戻り、その時点での最安値が表示される。個人情報（会員番号と暗証番号）がBの記憶部内のデータと一致しない場合は個人情報が一致しない旨を、又は、対象商品の値決めの価格が現在の最安値より安い場合、現在の最安値以下の価格を入力するよう促す文を表示し、再度入力するためのデータをAに送信する。入力が正しければ詳細画面に戻り、その時点での最安値が表示される。Bは記憶部への書き込みが完了したら競り参加の登録が終了した旨を示す文をAに送信する。

【0014】決済のフロー

売却商品または買受希望商品情報を提供した者は、必要に応じてその状況を確認し決済（終了を宣言）をすることができる。この場合図7のフローによりやり取りを行う。競りの状況を確認（売却情報提供者又は買受情報提供者）する会員AはBに対して接続し、決済をする旨を送信する。BはBの記憶部で分類された大分類と小分類情報を送信、表示し、Aに選択を促す。会員AはBが提供する商品の分類に従ってBに対してどの分類エリアの商品の決済を行いたいかの旨を送信する。AはBが提供する商品の大分類を選択し、そして小分類を選択、送信する。BはAによって選択された分類内の商品データを記憶部より読み出しn個分の一覧データとしてAに送信する。AはBから送信されたn個分の商品データの一覧から目的の商品（自分が提供した）を選び送信する。BはAから送信された商品データを登録した本人（登録者）であるかを確認するために、商品番号、会員番号、暗証番号を確認するための入力欄のデータをAに送信する。AはBから送信された、商品番号を確認し、会員番号、暗証番号を要求する欄2ヶ所に数値で入力し送信する。Bは、Aから送信された個人情報（会員番号と暗証番号）をB内部の記憶部と照合し、正しければ、対象商

* 品の値決めの情報をAに送信する。対象商品の最高値又は最安値とその値決めをした人の詳細データがBからAに送信される。このデータは前述の商品情報と会員登録手順の際、書き込まれた、郵便番号、住所、電話、FAX、電子メールのアドレス等である。表示内容を承認し決済ボタンを押すとBに送信され、競りが終了する。

【0015】

【発明の効果】個人間での品物の取り引きを行う場合、従来の個人情報誌等では値決めの手続きは、個々に対応しなければならぬものであったが本方法で簡単にしかも公平な値決めによる取り引きが可能となる。加えて、このシステムによれば従来のシステムと比較して、品物情報を提供してから買い手又は売り手が決まるまでの時間が飛躍的に短縮化される。連絡方法で電子メールのアドレスを公開する方法も試みられているがプライバシーの保護から考えると得策とは言いがたい。本システムによれば、連絡方法は直接的な買い手または売り手のみが知り得るためプライバシーの面からも心配が無い。以上、本願システムによる商品情報の取り引きは、多数の売却希望者と多数の買受希望者が存在することを前提とする市場において当事者同志が在宅で、自由に競りを開催し又は競りに参加をし、速やかにかつ好条件で売買を成約させることが可能であり、情報伝達の無駄を省く効果は絶大である。

【図面の簡単な説明】

【図1】基本構成

【図2】会員登録手順

【図3】売却商品登録

【図4】売却競り参加手順

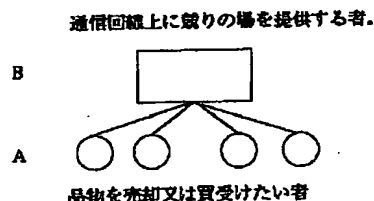
【図5】買受商品登録

【図6】買受競り参加手順

【図7】決済手順

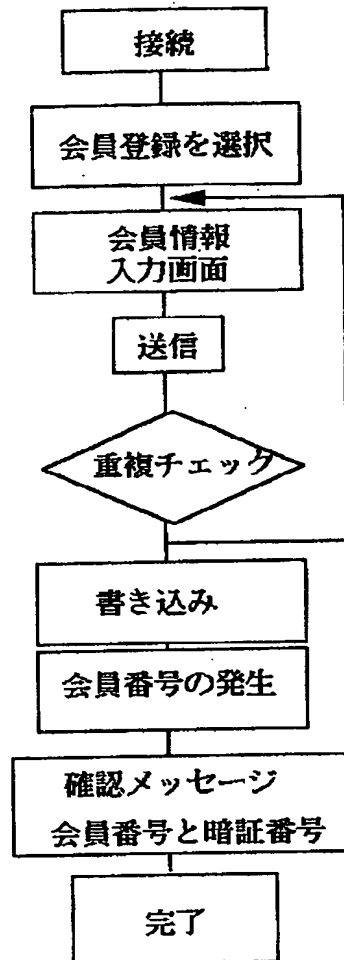
【図1】

構成図



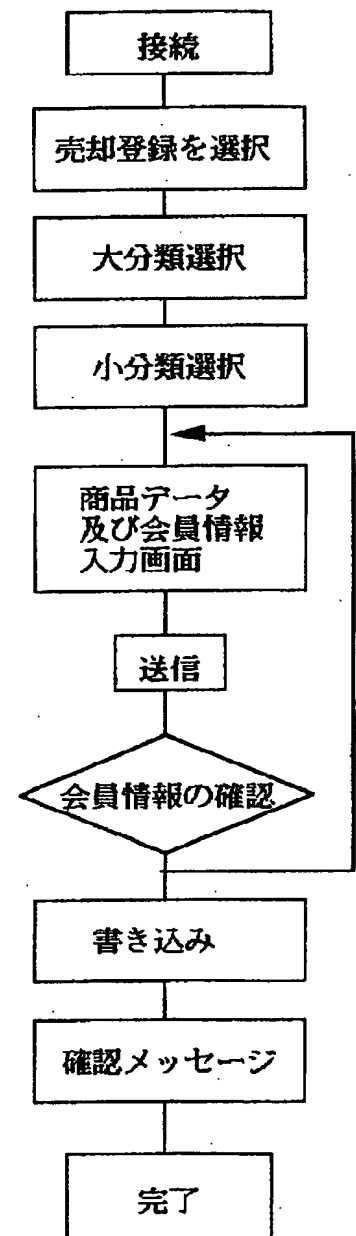
【図2】

会員の登録



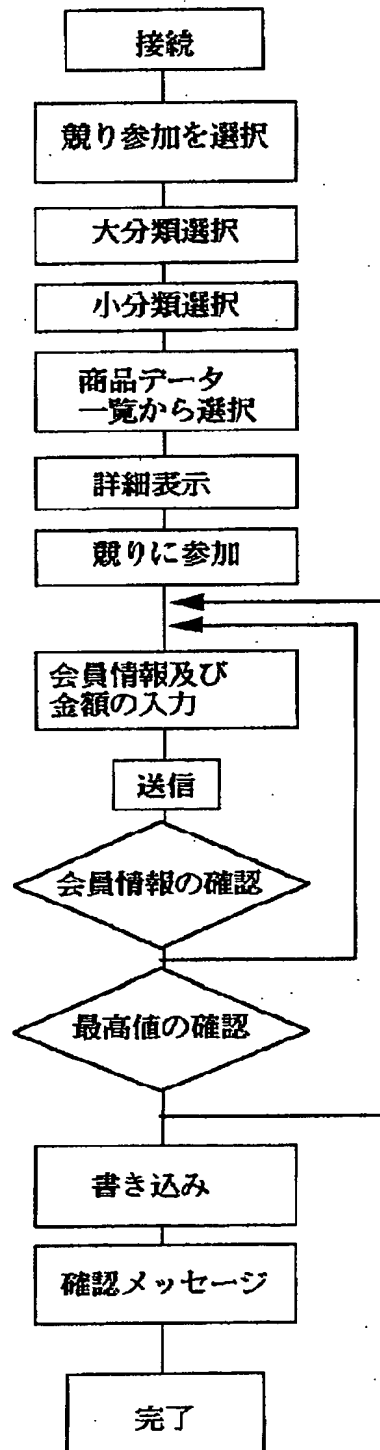
【図3】

売却商品の登録



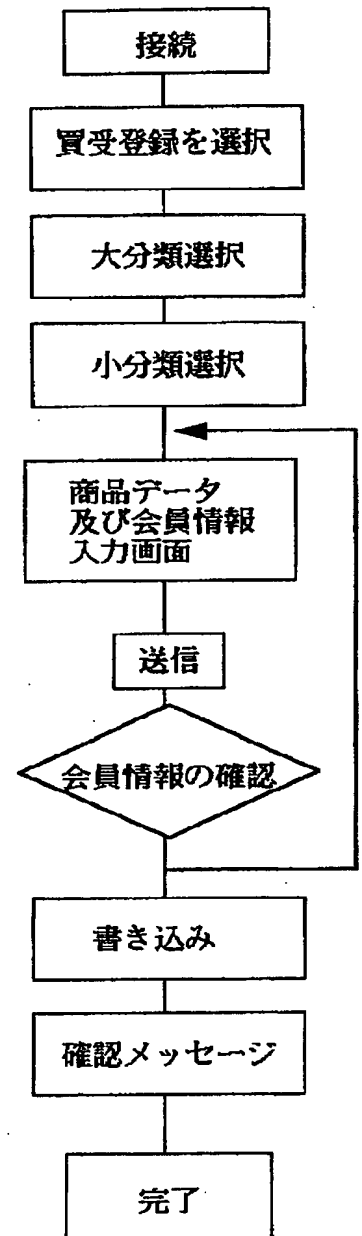
【図4】

競りに参加(売却)



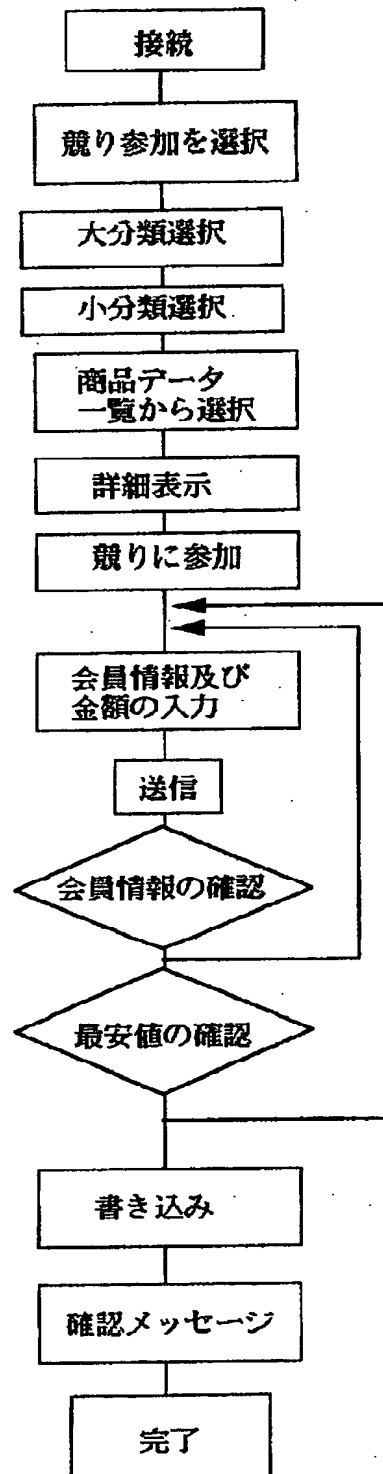
【図5】

買受商品の登録



【図6】

競りに参加(買受)



【図7】

決済

